



2008～09 年度
国際ロータリー会長

李 東 建

Weekly Report Niigata



2008～09 年度
新潟ロータリー会長

柴 田 史 郎

新潟 RC 8月第 3 例会 (2008.8.26) No.2766

(1) ロータリーソング「我等の生業」斉唱

(2) 柴田 史郎会長挨拶

この4-50年の医学・医療の変化には驚くべきものがあります。1,疾病の内容の変化 2,診断技術の進歩 3,治療技術の進歩などです。若い医者たちと一緒に仕事をする中でいろいろと考えさせられることがあります。医者診断技術の基本である視診、触診、打診がややおろそかにされ、最近検査データ重視の傾向があります。患者の側で言えば医学・医療の持つ不確実性への認識不足がみられます。その結果訴訟社会への道を歩み始めており医者との間の不毛な悪循環の関係を作ることが予想されます。そういった変化の中でも変わってほしくないもの変わって欲しくないものが存在します。医者側としては、「病気を診るのではなく「病者」(病気をを持った人間)を診る事が大切であり、またハンディを背負った患者とは同じ土俵の上に居るのではないという認識が必要かと思われ。患者の側からすると、医学・医療の不確実性をみとめることが大切であり、そして患者の権利として不明な点は医者に十分に問いただす権利を有すること。しかし一方で専門性を持ったものに対して敬意を表すべきこと、などでしょうか。

ロータリーも百年余りの歴史の中で様々な変遷を経て現在のような複雑な組織を持った世界で121万人の会員を持つマンモス化したものとなりました。自己とRI、ロータリー財団、地区などとの関係が大変みにくくなり、よく分からない。「ロータリーとは一体何なのか？」この問いに対しては「ロータリーの綱領」を折に触れて読み返し、要である職業奉仕の中身である「利己的欲求」と「他人への奉仕」のせめぎあいの中で自己を磨き「ロータリーは人生哲学である」と言われるゆえんを求めていくしかありません。このあたりは今後も変わる事は無いと信じたいものです。

(3) 新会員の紹介

日本銀行新潟支店
支店長

栗原 達司 君

プログラム委員

日本銀行の栗原達司でございます。このたび、第四銀行の小島会長と、新潟信金の小柳会長からご推薦を賜り、入会させていただくことになりました。

出身は東京都、1984年に日銀に入りまして、これまでは、金融政策や金融市場運営、銀行券の発行・流通などの業務を担当してきました。今年の夏までの1年間は、米国NYのコロンビア大学に留学(遊学?)しておりました。

趣味は、ゴルフ、音楽鑑賞と、先般のNY生活で覚えましたジョギングです。

何分、若輩者でございますが、諸先輩方にご指導いただきながら、新潟の発展に少しでもお役に立てればと存じます。よろしくお願い申し上げます。

日本海エル・エヌ・ジー(株)
取締役社長

菊池 武人 君

出席委員

5年振りで2度目の新潟勤務です。岩手県盛岡市出身で、口が重く、生真面目で、突っつきにくいのは性格的なものではなく、多分に県民性によるものと言いつつ、誤っています。

趣味は山菜採り、家庭菜園、園芸、山登りなど。特に最近は運動不足解消のため、小さなフィルムカメラを持って北アルプス等の山々に登っています。8月上旬には白馬三山から小蓮華山を廻ってきましたが、天気に恵まれ、お花畑の花々も丁度見頃で感激しました。

(4) 幹事報告(山田 隆一幹事)

- ・例会終了後、新会員オリエンテーションを4階「楓の間」で開催します。
- ・十日町北ロータリークラブの創立40周年記念式典が10月26日レポート十日町で開催されます。登録ご希望の方は幹事か事務局へ御連絡願います。
- ・9月よりロータリーレートが現行の1ドル106円から108円に変更になります。

(5) 会員スピーチ「温暖化対策で一石二鳥」

**(株)ユアテック 新潟支社長
中 村 彰 君**



9月2日の例会予定 「ロータリークイズ」

ロータリー情報委員 川崎 嘉朗君